

平成27年度《玉村町国際教育特区》フェリーチェ玉村国際小学校学校評価結果表

平成28年 3月 玉村町作成

I 法令事項に関すること

表 題	評価結果
1 学級編制に関すること ＊1学級の児童数 ＊学年の編制	5・6年生については、複式学級で編成されているが、法令上の問題はない。その他の法令事項も遵守されていた。
2 教科用図書の無償給与に関すること ＊教科用図書の無償給与	法令事項は遵守されていた。
3 学校保健と学校安全に関すること ＊定期健康診断の実施 ＊疾病の予防措置や管理指導 ＊環境衛生検査 ＊学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の配置 ＊学校保健計画 ＊学校安全計画 ＊危険等発生時対処要領	法令事項は遵守されていた。
4 教育課程及び教材に関すること ＊学期及び休業日 ＊教育課程の編成 ＊教科用図書の使用状況	法令事項は遵守されていた。
5 校務分掌に関すること ＊校務分掌の仕組み	法令事項は遵守されていた。
6 学校評価に関すること ＊法に基づいた学校評価の実施	法令事項は遵守されていた。
7 教職員に関すること ＊校長、教諭、養護教諭(看護師)及び事務職員の配置 ＊免許状 ＊校長の資格 ＊教諭の配置状況	法令事項は遵守されていた。

平成27年度《玉村町国際教育特区》フェリーチェ玉村国際小学校学校評結果表

平成28年 3月 玉村町作成

I 法令事項に関すること

表 題	評価結果
8 学校設置会社の業務及び財産の状況の公開に関すること *業務及び財産の状況の閲覧にかかる準備	法令事項は遵守されていた。
9 いじめ防止に関すること *学校いじめ防止基本方針の策定 *いじめ防止等対策のための組織の設置	法令事項は遵守されていた。
10 表簿に関すること *学校に備えておくべき表簿	法令事項は遵守されていた。

平成27年度《玉村町国際教育特区》フェリーチェ玉村国際小学校学校評結果表

平成28年 3月 玉村町作成

Ⅱ 教育内容に関すること

表 題	評価結果
11 教育課程に関すること <ul style="list-style-type: none"> * 教職員間の共通理解 * 学力・体力の状況把握と指導 * 体験活動、学校行事等の指導・管理 * 年間指導計画 	教育課程に関することについては、学習指導要領に則って編成・実施されている。
12 学習指導に関すること <ul style="list-style-type: none"> * 発達段階に即した指導 * 自主的・自発的な学習 * 学級経営 * 英語版教材 	学習指導に関することについては、学習指導要領に則った指導が実施されている。
13 児童指導に関すること <ul style="list-style-type: none"> * 指導体制 * 保護者等との連携協力 * 適切な指導 * 基本的な生活習慣 * 豊かな人間関係 * 規範意識 * いじめ防止基本方針に基づいた計画的な取組 	児童指導に関することについては、フェリーチェ玉村国際小学校の方針の下、実施されている。
14 教職員研修に関すること <ul style="list-style-type: none"> * 研究、研修等の実施 * 研究、研修活動の支援 * 普通免許状の取得 	教職員研修に関することについては、フェリーチェ玉村国際小学校の方針の下、実施されている。

平成27年度《玉村町国際教育特区》フェリーチェ玉村国際小学校学校評価結果表

平成28年 3月 玉村町作成

Ⅱ 教育内容に関すること

表 題	評価結果
15 学校保健に関すること ＊児童の健康状態の把握 ＊学校管理下での災害への対応環境 ＊怪我、病気、アレルギーの発生時の対応策 ＊感染症予防対策 ＊環境衛生	学校保健に関することについては、法令に基づき、必要な健診等が実施されている。 児童の健康に関わることであり、引き続き取組の充実を図ることが望まれる。
16 学校安全に関すること ＊通学方法・通学経路 ＊登下校時の安全対策 ＊緊急時の登下校の安全対策 ＊遠距離通学者への安全対策 ＊安全指導 ＊学校施設・設備の安全点検 ＊緊急時の安全確保・職員の訓練	学校安全に関することについては、危機管理マニュアルを作成し、実施されている。 児童の安全確保に関わることであり、引き続き取組の充実を図ることが望まれる。
17 学校評価の実施状況に関すること ＊評価項目 ＊実施状況 ＊評価結果の活用 ＊児童・保護者等の意見聴取 ＊結果の公開	学校評価の実施状況に関することについては、「現在実施中で、今後、評価を集計し、公表を行う」とのことである。
18 情報公開・個人情報の保護に関すること ＊保護者への情報の伝達・公開 ＊情報公開手段 ＊個人情報の保護	情報公開・個人情報の保護に関することについては、フェリーチェ玉村国際小学校の方針の下、実施されている。

平成27年度《玉村町国際教育特区》フェリーチェ玉村国際小学校学校評価結果表

平成28年 3月 玉村町作成

Ⅱ 教育内容に関すること

表 題	評価結果
19 構造改革特別区域計画に関すること ＊英語イマージョン教育	<p>児童は幼稚園でも英語イマージョンの環境の中で生活をしている。そのため、言語の習得率が高く英語によるコミュニケーション能力が幼いうちから発達している。そうした言語理解をベースに小学部でも幼稚園の英語イマージョンと同じ言語環境を引き続き維持し、指導をしている。また、英語を教える教科、TTによる教科、日本人のみによる教科指導を組み合わせながら、効果的なバイリンガル教育を実施している。</p> <p>英語の到達度についてはDIBELSというテストを実施している。4領域(listening, writing, reading, speaking)を分析評価し、英語の到達度を測っている。また、本校が英語検定・TOEFL準会場となっていることから、検定への受験を積極的に進めている。</p> <p>今後、英語イマージョン教育の取組が一層推進されるよう、計画の不断の見直しを図ると共に、児童の英語力を明確に把握するためにも、CanDoリスト等の到達目標の作成、見直しが大切であると考えている。また、学校特性を生かしながら、児童一人ひとりに生きる力の育成が図れるよう、全教職員が学習指導要領の趣旨を十分に理解した指導ができるよう研修を充実させていくことが望まれる。</p>

Ⅲ 経営に関すること

評 価 結 果
<p>当社の外国人スタッフを積極的に登用したバイリンガル教育、日本の受験にも対応した日本語・算数力向上教育、キリスト教主義を基盤とした人格形成教育は、当社の大きな強みであり、高所得者層から高い評価を受け、順調な売上高増加を果し、来年度の見込み生徒数も増加の予定である。今後も計画的な学級編成を実施し、学校運営上の課題や改善策に対してPDCAサイクルを推進することにより、不断の見直しを図っていくことを望みます。</p> <p>しかし、財務会計面では課題があり、その課題を克服し長期的な学校経営の安定性を確立するためには、長期借入金の返済を着実に進めるとともに、設備投資の客観性確保や事業拡大に伴うランニングコスト増加に対応した予算管理を実施し、長期的な資金計画を明確化することが必要であると考えられる。</p>